

# 「平泉の文化遺産」の 寺社を知ろう！

世界遺産登録に向けた調査が無事に終了しました。それに伴い、さまざまなことを尋ねられる機会も多くなってきています。このコーナーでは、「平泉の文化遺産」を構成する寺社について、それぞれの立場から分かりやすく解説します。

## 第10回 達谷窟毘沙門堂と 達谷西光寺

教学院の二箇院のみとなりました。  
達谷西光寺は伊達家祈願所として朱印地を賜り、寛文5年に東叡山寛永寺末となり、中興一世豪然より妻帯世襲して別当職を勤めてきました。脇院の教学院は、もとは千葉駿河守を称した達谷窟の禰宜職でしたが、中世に羽黒派修験に転じ、さらに明治の廃仏毀釈で境内地を分かち雲南神社に改められ、駿河の姓を名乗り神職を勤めた後、これを停止して現在に至っております。屋号は「ねぎわ」。いまも達谷に残る神楽は、この教学院駿河家が伝えてきたものなのです。

達谷西光寺 達谷窟 敬祐



達谷窟毘沙門堂の「二の鳥居」

「ここはお寺ですか、神社ですか？」  
参道に建つ三つの鳥居を訝しげに見上げ、首をかしげる方も少なくないようですね。達谷窟は延暦20年、東夷平定の御礼として、征夷大将軍坂上田村麻呂公により、達谷の霊窟に創建された達谷窟毘沙門堂を中心に、御神域に建つ堂宇と、別当の達谷西光寺境内の諸堂からなる神仏混淆の社寺で、昔のままなのです。往古より毘沙門堂の境内は殺生禁断地で御神域とされ、達谷西光寺境内とは厳格に分けられ、御神域からは葉っぱ一枚といえども持ち去るべからず、とさえいわれておりました。したがって毘沙門堂が主で、別当の達谷西光寺が従。毘沙門様に仕え奉るのが別当の勤めとされ、神事にかかわる都合から、弔いごとに出仕した日には、鳥居を潜ることさえかなわなくなるのです。そのためお寺でありながら檀家は一軒もなく、葬式を執り行うこともありません。

毘沙門様にお仕えする達谷西光寺は、中世まではトピ沢の正念坊を筆頭に樺沢坊、下田坊の天台三箇院、さらに赤部の奉行坊を筆頭に教学院、龍学坊といった羽黒派修験からなる一山寺院で、広照院衆徒を称して勢い盛んでありましたが、度重なる戦乱で徐々に退転し、江戸時代には達谷西光寺本坊の正念坊と、脇院の

# 平泉を掘る

昭和63年に始まった大規模な発掘調査で貴重な遺跡と分かった柳之御所遺跡は、平成9年には国史跡に指定され、その後も詳細な発掘調査が現在も続けられています。

県ではこの発掘調査の結果を基にしてこれまでたく



復元が進む園池

## 発掘最前線④

### —柳之御所遺跡整備事業—

さんの方々のご協力を頂きながら柳之御所遺跡整備事業を現在進めています。

平成17年度から遺跡を保護するために、遺跡の上に保護用の盛土を施行し、張芝等により保護をするとともに、発掘調査により確認された園池跡や建物跡について復元工事を昨年度より始めています。

園池の復元は発掘調査結果から中島を持つ南北40m、東西30mの円形で石張りの池を復元しています。池周辺の植栽は松を主体に梅、桜、柳、紅葉等の高木のほかにヤマブキ、ヤマツツジ等の低木を植えており四季それぞれに趣が計られるよう絵巻物等を参考に整備を進めています。

今後広場や園路、建物の平面表示（建物の大きさが分かるよう又柱跡等を表現）等の整備を進めていく予定となっています。

柳之御所遺跡調査事務所 齊藤 敏男



中尊寺

# 文化財を守れ!!



毛越寺

# 毛越寺と中尊寺で 実戦さながらに防火訓練

「文化財防火デー」に合わせて1月26日、毛越寺と中尊寺で文化財防火訓練が行われました。「午前8時40分、毛越寺厨房で火災が発生。また午前9時30分には、中尊寺旧覆堂南側付近で第2火災が発生」と想定した演習指令が出されると、町消防団、一関西消防署、平泉分署などが約400人が出動。機敏な動



訓練終了後の分列行進=町道坂下1号線

作で建物を水幕で包み、文化財を運び出すなど、実戦さながらの消防訓練が繰り広げられました。訓練終了後には、町営中尊寺第2駐車場と平泉文化史館の両会場で、町消防団の出初式が開かれました。観閲や町長告辞、団長訓示に引き続き、団員の定例表彰などが行われ、7団体、15人が表彰を受けました。



団員定例表彰の様子=平泉文化史館

- 【町長表彰】  
▽功労章（勤続20年） 佐々木正明（第2分団） 千葉浩幸（同） 高橋一二（第4分団） 阿部章（同） 滝沢清一（第7分団）  
▽功績章（勤続15年） 鈴木榮吉（第1分団） 千葉勉（第2分団） 佐々木福雄（同） 菅原政俊（第8分団）
- 【敬称略】  
表彰された方々は次の通りです。
- 【団長表彰】  
▽無火災表彰（3年以上無火災） 第8分団、第8分隊  
▽無火災特別表彰（5年以上無火災） 第4分団、第6分団、第4分隊、第6分隊
- 【町長感謝状】  
▽消防施設用地提供者 菅原國明（10区）  
▽勤続章（勤続10年） 佐々木直久（第1分団） 佐藤牧人（同） 千葉孝喜（同） 佐々木清（第7分団） 三浦光生（第8分団）
- 【特別表彰】（県消防協会一関地区支部吹奏技術発表会で優秀賞） 町消防団ラッパ隊・千葉昭一、山田幸治、小野寺淳、岩淵智、菅原政俊、千葉孝一